

平成24年度年間授業計画(シラバス)

第3学年・社会

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	1、わたしたちのすむまちや広島市のようす (1)学校のまわりのようす	【社会的事象への関心・意欲・態度】 ○自分たちが住んでいる町の様子や人々のくらしに関心を持ち、興味をもって調べることを通して、自分たちが住んでいる町に対する誇りと愛情をもととする。 【社会的な思考・判断】 ○自分たちが住んでいる町の様子や人々のくらしから学習の問題を見つけ出し、解決していくことで、自分たちが住んでいる町の様子や人々のくらしの特色や、それらが互いにどのように関わっているかについて考え、判断できる。 【観察・資料活用の技能・表現】 ○自分たちが住んでいる町の様子や人々のくらしをしっかりと観察したり、調べたり、地図や様々な資料を上手に使ったりするとともに、どのように調べ、どのような結果になったかを工夫して表現できる。 【社会的事象についての知識・理解】 ○自分たちが住んでいる町の農業やスーパーマーケットの様子、地域の人々の生活の変化や、地域に伝えられている文化財や年中行事にこめられている人々の願いを理解できる。
5		
6	(2)広島市のようす	
7	(3)広島市全体のようす	
9	2、広島市の人びとの仕事 (1)わたしたちのくらしと商店の仕事	
10	2、広島市の人びとの仕事	
11	(2)わたしたちのくらしとものを作る仕事[選択] ①工場でものをつくる仕事	
12	②かきを育てる仕事	
1	3、安全なくらしを守る (1)さいがいからいのちを守る[選択] ①水害がおきたら	
2	②火事がおきたら	
3	(2)事件・事故からいのちを守る	
年間授業時数		70
授業の工夫	○地域学習では、総合的な学習とも連動させながら、校外に出て、校区にある公共施設や、お店、働く人々などの町の様子をメモを取りながら観察し、児童の発見・気づき・疑問を大切に学習を進めていく。 ○自分たちの住む町について調べたことを地図上に表していくことで、方位や地図記号などを知るとともに、地図を活用する力を育てる。	
評価について	○単元学習毎のテスト、ワークシートにまとめたものなどによって評価する。 ○発表したり、調べたりする活動や授業中の学習に対する姿勢も評価する。	
学習方法(家庭学習)など	○常に毎日の生活と結びつけながら、人々の仕事やくらしについて考える。 ○物や施設の名前を覚えるだけでなく、自分たちの住んでいる町の様子を知り、愛着をもつとともに、自分たちの住んでいる町をよりよくしていこうとする気持ちを育てる。	